

中西部

ヤングサッカーニュース 2005

発行責任者/財静岡県サッカー協会中西部支部支部長 鎌田昌治 企画構成編集責任者/滝本義三郎

中西部トレセン 2年連続準優勝



「去年の準優勝のことは聞いていたが、今年はその上、優勝を目指そうと、やってきた」青木監督が中西部トレセン。普段のトレセン活動では組織的な練習は難しいが、この大会では技術に頼らず、速いパスを使ってみるなど、さまざまな攻めのサッカーを目指した。予選リーグを通じて、選手たちは、互いに、意思表示やチームとしての意識がもてるようになっていった。その結果、森田、田中将紀らが得点を重ね、他チームに力を見せつけた。決勝リーグの初戦では、優勝に立ちながら決めた手は、中西トレセンに手を欠く中西トレセン。相手は体を張って次に勝負する藤枝選抜。これに対し後半11分の田中将の強烈なミドルシュートが決勝点となり目標の優勝に近づいた。

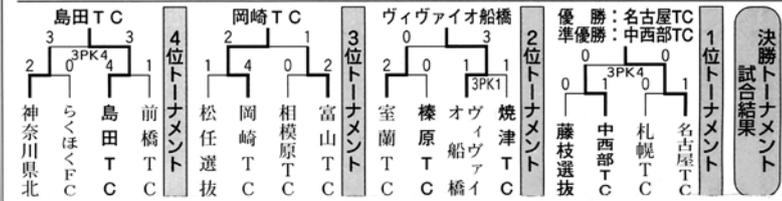
藤枝市制50周年記念、藤枝市体育協会創立50周年記念事業
藤枝市長杯争奪第13回ジュニアユースサッカー大会
12月25日(土)～27日(月)

キンバラカップ争奪 第20回 静岡県中学ジュニアユース新人サッカー大会

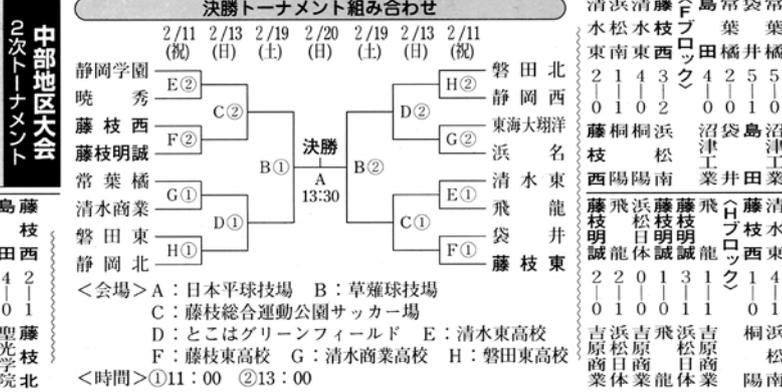


各支部予選を勝ち抜いた16チームが参加して、1月8日、15日、29日に磐田市のゆめりあなどで行われた静岡県中学ジュニアユース新人サッカー大会で、藤枝東FCが3位になった。この大会は前回まで全てトーナメント方式で行われていたが、今回からリーグ戦が導入され、4組に分かれて争われ、各組1位が決勝トーナメントに進んだ。3戦全勝でC組1位となった藤枝東FCは、準決勝で清水エスパスと対戦。見崎コチがポイントに挙げた「サイドでどろどろと優位に立てるから、序盤は押し込まれたが、徐々に中盤でボールを奪い、サイドが上がる回数も増えた。だがゴールには至らず、後半開始早々の失点で惜しくも敗れた。サイドはあくまで狙いが「トップでキープできない」と見崎コチ。「トップでキープできない」と見崎コチ。「トップでキープできない」と見崎コチ。

動いたら、ドンビシャ」と手をたいた。さらにヒートアップする中西部トレセンベンチ。中西部トレセンの五人目。GK田中も中でのキック。ボールは相手GKに弾かれた。結果P.K戦3対4で優勝の夢が目前でつきた。大会は県外のクラブチームやトレセンチームなど11チームと中西部トレセンをはじめ中西部内の各地区トレセンを合わせた16チームが参加。4組に分かれて予選リーグを行い、順位別の決勝戦終了後の表彰式では、優秀選手11名が発表され、中西部からは5名が選出された。



男子の県高校新人大会は、各地区予選を勝ち抜いた32校による予選リーグが1月29日、30日、2月5日の3日間で争われた。8グループに分かれて争われ、各グループ上位2校の計16校が決勝トーナメントへ進出した。中西部勢では県大会に藤枝東、藤枝明誠、藤枝西、藤枝南の4校が出場。藤枝東が初戦で西部2位の浜松南を破って2位となり、初の決勝トーナメントに進出した。藤枝東と藤枝明誠は共に1位で決勝リーグを通過したが、藤枝東は3位で決勝トーナメントは2月11日にスタートし、準決勝が19日、決勝は20日に日本平球技場で行われる。



予選リーグ試合結果(中西部勢のブロックのみ)

藤枝東FC	2-1	吉原北中
藤枝西FC	2-1	吉原北中
藤枝南FC	4-1	吉原北中
藤枝明誠FC	7-1	吉原北中
藤枝東FC	7-1	吉原北中
藤枝西FC	2-0	吉原北中
藤枝南FC	3-0	吉原北中
藤枝明誠FC	2-1	吉原北中

決勝トーナメント
試合結果
藤枝東FC 2-0 藤枝西FC
藤枝東FC 2-0 藤枝南FC
藤枝東FC 2-0 藤枝明誠FC
藤枝東FC 2-0 藤枝南FC
藤枝東FC 2-0 藤枝明誠FC

「戦う気持ち。サッカーに取組む基本姿勢ともいえるが、サッカー選手なら誰もが持っているだろう。指導者としては選手に持っている気持ちに目を向けて、この気持ちを時に対戦相手の力の差を埋めたりするものだし、負けた相手にも「次こそ勝つてやる」と思いつつ練習に打ち込む向上心にもつながる大切なものだと考えている。強い相手と対戦し、死に物狂いでプレーすることで自然に向上する部分もあるし、負けるのが嫌いで練習に打ち込む選手も多いため。また、選手の手や顔面によって大きく左右されることが多い。特にジュニアユースではそれが顕著に現れるもので、同じチームでも気持ちの違いで天と地ほどにゲームのできが違ってしまふことも珍しくない。ジュニアユースの段階で身につけておきたい技術や戦術はたくさんあるのだが、それと同じぐらい「戦う気持ち」を持つことが大切だと思ふ。もちろん戦うこととフェアルルすることは違うのは言うまでもない。指導者も「戦う気持ち」は持っているし、逆に選手以上に強い場合も多い。自分のチームを思い、課題を見出して解決に向けた方策を決めて取り組み、チームを鍛えていくことが指導者にとっての戦うことだと思ふ。

「戦う気持ち。サッカーに取組む基本姿勢ともいえるが、サッカー選手なら誰もが持っているだろう。指導者としては選手に持っている気持ちに目を向けて、この気持ちを時に対戦相手の力の差を埋めたりするものだし、負けた相手にも「次こそ勝つてやる」と思いつつ練習に打ち込む向上心にもつながる大切なものだと考えている。強い相手と対戦し、死に物狂いでプレーすることで自然に向上する部分もあるし、負けるのが嫌いで練習に打ち込む選手も多いため。また、選手の手や顔面によって大きく左右されることが多い。特にジュニアユースではそれが顕著に現れるもので、同じチームでも気持ちの違いで天と地ほどにゲームのできが違ってしまふことも珍しくない。ジュニアユースの段階で身につけておきたい技術や戦術はたくさんあるのだが、それと同じぐらい「戦う気持ち」を持つことが大切だと思ふ。もちろん戦うこととフェアルルすることは違うのは言うまでもない。指導者も「戦う気持ち」は持っているし、逆に選手以上に強い場合も多い。自分のチームを思い、課題を見出して解決に向けた方策を決めて取り組み、チームを鍛えていくことが指導者にとっての戦うことだと思ふ。



ゴール裏から
3種技術委員 金谷中山内 亮郎

中西部

ヤングサッカーニュース 2005 4

発行責任者/財静岡県サッカー協会中西部支部支部長 鎌田昌治 企画構成編集責任者/滝本義三郎

藤枝東高校が参戦するJFAプリンスリーグU-18東海2005開幕が、4月16日に開幕する。藤枝東の初戦は、名古屋の藤枝東高校と対戦する。藤枝東は、4月16日に開幕する。藤枝東の初戦は、名古屋の藤枝東高校と対戦する。

藤枝東高校が参戦するJFAプリンスリーグU-18東海2005開幕が、4月16日に開幕する。藤枝東の初戦は、名古屋の藤枝東高校と対戦する。藤枝東は、4月16日に開幕する。藤枝東の初戦は、名古屋の藤枝東高校と対戦する。

藤枝東高校が参戦するJFAプリンスリーグU-18東海2005開幕が、4月16日に開幕する。藤枝東の初戦は、名古屋の藤枝東高校と対戦する。藤枝東は、4月16日に開幕する。藤枝東の初戦は、名古屋の藤枝東高校と対戦する。

節	期日	時間	対戦相手	会場
1	4/16(土)	14:15	岐阜工業	名古屋港サッカー場
2	4/23(土)	14:15	浜名	草薙球技場
3	4/30(土)	12:00	名古屋グランパス	名古屋港サッカー場
4	5/7(土)	14:15	清水エスパルス	草薙球技場
5	6/11(土)	未定	磐田東	未定
6	6/25(土)	18:00	四日市中央工業	鍵スポーツガーデン/メイン
7	7/7(土)	18:15	静岡学園	藤枝総合サッカー場
8	7/9(土)	18:15	ジュビロ磐田	藤枝総合サッカー場
9	7/16(土)	15:30	中京大中京	藤枝市民グラウンド

節	期日	時間	対戦相手	会場
1	6/19(日)	10:00	浜松北	吉田高 G
11	6/25(土)	13:00	静岡西	愛鷹多目的 G
6	7/2(土)	10:00	藤枝西	藤枝西高 G
7	7/7(土)	10:00	常葉菊川	吉田高 G
8	7/23(土)	10:00	暁秀	愛鷹多目的 G
5	7/26(土)	10:00	聖隷クリストファー	聖隷高 G
9	7/30(土)	10:00	袋井	愛鷹多目的 G

節	期日	時間	対戦相手	会場
3	6/12(日)	10:00	常葉菊川	焼津中央高 G
5	6/18(土)	10:00	静岡西	静岡西高 G
6	6/19(日)	11:00	Honda FC	焼津中央高 G
11	7/16(土)	13:30	浜松北	焼津中央高 G
1	7/23(土)	13:30	富士東	焼津市営 G
9	7/26(土)	14:00	暁秀	暁秀高 G



焼津中央高校



藤枝明誠高校



藤枝西高校



吉田高校



藤枝北高校



新たな挑戦

ヤングサッカーニュース 編集責任者 滝本 義三郎

ヤングサッカーニュースが今年1月号で2000号を突破しました。昭和63年4月に創刊したヤングサッカーニュースは、今年で37年目を迎えます。この間、ヤングサッカーニュースは、中西部サッカー協会に登録されている各チームの代表者から、温かい御支援と御協力の御礼として深く感謝いたします。

ヤングサッカーニュースは、これからのサッカー文化の伝承と地域の子供達がサッカーを通して健全な人間に成長するとともに日本を代表する選手・チームの育成のために、面から尽力していきたいと考えています。

さて、平成17年4月は学校会社等が新たな挑戦に向かっています。昨、協力をお願いします。

ヤングサッカーニュースが今年1月号で2000号を突破しました。昭和63年4月に創刊したヤングサッカーニュースは、今年で37年目を迎えます。この間、ヤングサッカーニュースは、中西部サッカー協会に登録されている各チームの代表者から、温かい御支援と御協力の御礼として深く感謝いたします。

ヤングサッカーニュースは、これからのサッカー文化の伝承と地域の子供達がサッカーを通して健全な人間に成長するとともに日本を代表する選手・チームの育成のために、面から尽力していきたいと考えています。

さて、平成17年4月は学校会社等が新たな挑戦に向かっています。昨、協力をお願いします。

節	期日	時間	対戦相手	会場
1	6/19(日)	10:00	浜松北	吉田高 G
11	6/25(土)	13:00	静岡西	愛鷹多目的 G
6	7/2(土)	10:00	藤枝西	藤枝西高 G
7	7/7(土)	10:00	常葉菊川	吉田高 G
8	7/23(土)	10:00	暁秀	愛鷹多目的 G
5	7/26(土)	10:00	聖隷クリストファー	聖隷高 G
9	7/30(土)	10:00	袋井	愛鷹多目的 G

JFAプリンスリーグU-18東海2005 開幕



藤枝東 全日本ユース選手権出場を目指す

藤枝東高校が参戦するJFAプリンスリーグU-18東海2005開幕が、4月16日に開幕する。藤枝東の初戦は、名古屋の藤枝東高校と対戦する。藤枝東は、4月16日に開幕する。藤枝東の初戦は、名古屋の藤枝東高校と対戦する。

藤枝東は、全日本ユース選手権出場を目指す。藤枝東は、全日本ユース選手権出場を目指す。藤枝東は、全日本ユース選手権出場を目指す。

第11回スルガカップ 開幕

第11回スルガカップ静岡県U-18サッカー大会が、6月11日から開幕する。第2節以降は県高校総体後に試合が行われ、全試合がテレビ中継される。また、Bリーグの4校は、予選を経て、8月27日まで行われる予定。藤枝明誠は4月2日、各校と対戦する。

Aリーグ試合日程

節	期日	時間	対戦相手	会場
2	6/11(土)	11:00	浜松東	愛鷹多目的競技場
3	6/25(土)	10:00	浜松南	藤枝総合陸上競技場
4	7/9(土)	11:00	日大三島	愛鷹多目的競技場
5	7/23(土)	10:00	清水東	藤枝市民グラウンド
6	7/30(土)	10:00	常葉桶	こはグリーンフィールド
7	8/6(土)	10:00	清水商業	藤枝総合サッカー場
8	8/9(土)	12:00	東海大翔洋	愛鷹スポーツ広場
9	8/27(土)	12:00	静岡北	愛鷹多目的競技場

2000号記念誌発行

「中西部ヤングサッカーニュース」17年の歴史が、一冊の本に

書式：A4判 一部カラーの写真入、492ページ
購読希望の方は、1冊(2,000円)・送料(500円)で、現金書留にてお申し込み下さい。
〈申し込み先〉〒426-0041 藤枝市高柳1-18-23
株共立印刷 担当：清水俊哉 宛
TEL 054-635-4651

